

(4) 事後調査の結果の内容

ア 調査した事項

① 施設の稼働に伴う騒音レベル

a 周辺の騒音発生源の状況

各調査地点の状況は、表 7.3.1-3 に示すとおりである。

表 7.3.1-3 調査地点の状況

調査地点	調査地点の状況
A 計画地北側 敷地境界	・ 清掃工場北側の敷地境界上の地点である。 ・ 生活道路に面し、道路の向かいには住宅街になっている。 ・ 車両走行の影響を受ける地点である。
B 計画地東側 敷地境界	・ 清掃工場東側の敷地境界上の地点である。 ・ 生活道路に面し、道路の向かいには住宅街になっている。また、自動車修理工場もあり、操業に伴う音の影響を受ける地点である。 ・ 車両走行の影響を受ける地点である。
C 計画地南側 敷地境界	・ 清掃工場南側の敷地境界上の地点である。 ・ 京王井の頭線の線路に面し、線路の向かいには神田川とそれに併設した緑道がある。 ・ 電車走行の影響を受ける地点である。
D 計画地西側 敷地境界	・ 清掃工場西側の敷地境界上の地点である。 ・ 主要地方道である環状八号線に面し、車両走行の影響を受ける地点である。

b 現地調査結果

当清掃工場は、表 7.3.1-3 (p.81 参照) に示したような騒音の発生源に囲まれているため、極力、清掃工場騒音以外の騒音を除外した上で評価した。

当初の調査は、平成 29 年 11 月 7 日の 7 時から翌 8 日の 7 時にかけて実施したが、測定値の L_{A5} (90%レンジの上端値) が、全ての調査地点において、一部の時間帯で規制基準を上回ったことから、騒音低減対策として排気音が大きい空気抽出器に対し、図 7.3.1-4 に示すサイレンサー及び保温材の取付け等の措置を行い、平成 30 年 11 月 29 日の 7 時から翌 30 日の 7 時に再測定を行った。再測定結果の L_{A5} (90%レンジの上端値) は、地点 D を除き規制基準以下であった。

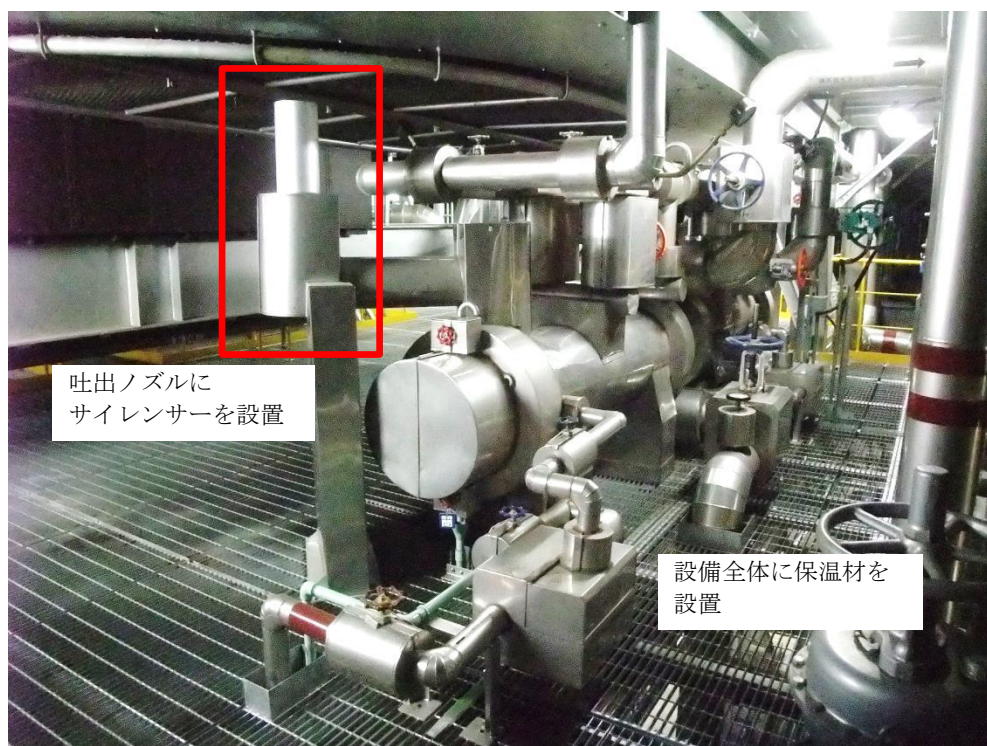


図 7.3.1-4 騒音対策の状況 (空気抽出器)

対策後の施設の稼働による清掃工場騒音レベルの L_{A5} (90%レンジの上端値)は、表 7.3.1-4 に示すとおりである。

また、測定結果の詳細は、資料編 p.1～p.4 に示すとおりである。

施設稼働時の測定値の L_{A5} は、朝が 42～61dB、昼間が 45～63dB、夕が 42～61dB、夜間が 39～63dB であった。

また、各調査地点における施設稼働時と停止時の同一時刻における測定値の L_{A5} の差は、地点 A が、-2～1dB、地点 B が-4～1dB、地点 C が-2～3dB、地点 D が 0～5dB であり、施設稼働時と停止時で概ね同程度であった。

表 7.3.1-4 施設の稼働による清掃工場騒音レベル (L_{A5}) 調査結果

稼働時：平成 30 年 11 月 29 日(木)～30 日(金)

停止時：平成 30 年 2 月 27 日(火)～ 28 日(水)

単位：dB

調査地点 時間区分		A (計画地北側敷地境界)		B (計画地東側敷地境界)		C (計画地南側敷地境界)		D (計画地西側敷地境界)		規制 基準
		稼働時	停止時	稼働時	停止時	稼働時	停止時	稼働時	停止時	
朝	6 時台	44	44	42	44	44	44	61	59	45 (55)
	7 時台	45	45	44	45	44	43	60	58	
昼間	8 時台	46	48	47	48	47	45	62	58	50 (60)
	9 時台	48	47	48	48	48	45	63	58	
	10 時台	48	47	48	47	49	47	62	59	
	11 時台	48	47	48	48	47	46	62	59	
	12 時台	46	46	48	48	47	46	61	58	
	13 時台	47	47	48	48	48	47	62	59	
	14 時台	48	48	48	48	48	48	63	60	
	15 時台	46	48	48	49	48	48	63	59	
	16 時台	46	48	47	49	47	49	62	59	
	17 時台	46	48	47	48	46	48	62	62	
18 時台	45	46	45	48	46	47	62	58		
夕	19 時台	44	44	44	45	45	45	60	59	45(60)
	20 時台	45	44	43	44	44	45	61	59	45 (55)
	21 時台	44	44	43	44	44	44	61	59	
	22 時台	44	44	42	44	43	43	61	59	
夜間	23 時台	43	44	41	43	43	43	61	59	45 (50)
	0 時台	43	44	42	44	44	43	61	60	
	1 時台	42	43	41	43	43	43	61	60	
	2 時台	42	43	39	43	43	44	62	59	
	3 時台	42	43	40	43	43	44	61	60	
	4 時台	42	43	41	43	45	44	63	61	
	5 時台	43	44	42	44	44	44	63	62	

注 1) 時間区分の朝、昼間、夕、夜間の区分は環境確保条例に基づく時間区分であり、以下のとおり。

A、B、C：朝（6 時～8 時）、昼間（8 時～19 時）、夕（19 時～23 時）、夜間（23 時～6 時）

D：朝（6 時～8 時）、昼間（8 時～20 時）、夕（20 時～23 時）、夜間（23 時～6 時）

注 2) 規制基準は、環境確保条例に定める「工場及び指定作業場に係る規制基準とした。

注 3) 規制基準欄の () は地点 D の規制値を示す。

② 清掃車両の走行に伴う道路交通騒音レベル

道路交通騒音レベルの調査結果は、表 7.3.1-5 に示すとおりである。

杉並清掃工場に出入りする清掃車両が走行する昼間の時間区分（6時～22時）の等価騒音レベルは、60.1～70.1 dB であった。

測定結果の詳細は、資料編 p. 5～p. 10 に示すとおりである。

表 7.3.1-5 道路交通騒音レベル（ L_{Aeq} ）調査結果

調査日：平成 29 年 11 月 7 日（火）～8 日（水）

単位：dB

調査 地点 時間帯	等価騒音レベル					
	1	2	3	4	5	6
	トヨタカラー ラ(株) 高井戸店前	スエヒロ館 駐車場前 (旧オート ボックス第二 駐車場前)	生産緑地前	高井戸市民 センター入口 付近	ヤマト運輸 高井戸宅急便 センター前	杉並障害者 福祉会館
6 時台	66.6	<u>68.6</u>	67.6	66.6	68.3	61.9
7 時台	66.9	68.5	69.9	67.3	69.0	64.0
8 時台	66.0	67.4	69.6	66.4	<u>70.0</u>	<u>64.7</u>
9 時台	66.5	67.6	70.0	67.0	67.7	64.1
10 時台	67.2	67.5	69.9	66.6	67.5	63.5
11 時台	67.2	67.4	69.3	66.8	67.5	63.6
12 時台	67.0	66.8	69.7	66.4	67.1	63.7
13 時台	67.9	66.9	68.5	67.3	67.4	62.5
14 時台	<u>68.0</u>	67.2	68.9	<u>67.6</u>	67.3	63.2
15 時台	67.7	66.3	70.0	66.8	66.9	63.2
16 時台	67.3	65.9	69.8	65.6	66.2	62.5
17 時台	66.4	65.6	<u>70.1</u>	65.4	67.1	62.6
18 時台	66.0	65.8	69.9	65.2	66.7	62.2
19 時台	66.8	65.8	69.7	66.5	66.7	61.4
20 時台	66.8	66.0	68.8	66.8	65.1	60.8
21 時台	67.1	65.8	69.0	66.7	65.0	60.1
昼間平均	67	67	69	67	67	63
環境基準	70	70	70	70	70	70

注 1) 調査日時は 11 月 7 日 7:00～22:00 及び 11 月 8 日 6:00～7:00 である。

注 2) 下線部は、各調査地点の最大値を示す。

注 3) 網掛け部は、各調査地点の清掃車両台数が最大の時間帯を示す。

イ 予測条件の状況

① 清掃工場の設備機器の配置及び稼働状況

主な騒音発生機器の設置状況及び稼働状況は、表 7.3.1-6 に示すとおりである。

主な発生源のうち、建築給気・排気ファンを除く焼却炉関連の機器は 24 時間稼働している。これらの騒音発生機器は、屋内に設置し、必要な場所には吸音処理を施した。

表 7.3.1-6 騒音発生機器の設置状況

No.	階	室 名	主要機器名	吸音材等設置箇所
1	地下 2	押込ファン室	押込ファン	○
2			二次燃焼ファン	○
3		ストーカ駆動装置室	ストーカ駆動装置	○
4		ポンプ室	純水設備送水ポンプ	○
5			冷却水揚水ポンプ	○
6		ボイラ補機室(1)	ボイラ給水ポンプ	○
7			脱気器給水ポンプ	○
8		タービンドレンタンクスペース	タービン排気ドレン移送ポンプ	—
9	地下 1	ボイラ補機室(2)	純水補給ポンプ	○
10			排気復水ポンプ	○
11		汚水処理室	洗煙排水再使用ポンプ	—
12		雑用水槽・井水処理装置室	雑用水揚水ポンプ	—
13		汚水処理室	排水処理施設用ブロワ	—
14		空気圧縮機室	計装用空気圧縮機	○
15			雑用空気圧縮機	○
16			排ガス処理用空気圧縮機	○
17	1	誘引ファン室(1F～2F)	誘引ファン	○
18		蒸気タービン発電機室(1F～2F)	蒸気タービン	○
19		アンモニア貯槽室	アンモニア中和水移送ポンプ	—
20			アンモニア空気混合ファン	—
21			アンモニア給気ファン	—
22			アンモニア排気ファン	—
23		受変電室	受変電設備	—
24		排ガス処理設備スペース(B2F～5F)	給熱蒸気だめ用減温減圧装置	—
25	2	プラットホーム	ごみ搬入車	○
26		排ガス処理設備スペース(B2F～5F)	冷却液循環ポンプ	—
27			脱気器	—
28		タービン排気復水器スペース(2F～5F)	タービンバイパス減温減圧装置	○
29			タービンバイパス消音器	○
30	3	排ガス処理設備スペース(B2F～5F)	ろ過式集じん器	—
31		飛灰貯槽室(2F～5F)	飛灰貯槽	—
32		薬剤供給ブロワ室	排ガス処理薬品用ブロワ	○
33		灰パンカ吹抜(B3F～3F)	灰クレーン	—
34		ごみクレーン制御盤室	ごみクレーン電気設備	—
35		タービン排気復水器スペース(2F～5F)	空気抽出器	○
36	4	低圧電気室	電気設備	—
37		排ガス処理設備スペース(B2F～5F)	消石灰貯槽	—
38			活性炭貯槽	—
39		タービン排気復水器スペース(2F～5F)	タービン排気復水器	○
40		場内余熱利用設備室	余熱利用用温水循環ポンプ	○
41		ごみパンカ吹抜(B3F～4F)	ごみクレーン	—
42	5	減湿冷却器スペース(4F～5F)	減湿用冷却塔	○
43		冷却水冷却塔スペース	冷却水冷却塔	—
44	各階	換気ファン室	建築給気ファン	○
45			建築排気ファン	○

② 清掃車両の台数及び断面交通量

清掃車両の走行に伴う道路交通騒音レベル調査時における清掃車両の台数及び断面交通量の調査結果は、表 7.3.1-7(1) 及び(2) に示すとおりである。

表 7.3.1-7(1) 清掃車両の走行に伴う道路交通騒音レベル調査時における交通量の調査結果

調査日：平成 29 年 11 月 7 日（火）～ 8 日（水）

単位：台

調査地点 測定時間	1 トヨタカローラ(株) 高井戸店前					2 スエヒロ 駐車場前 (旧オートバックス第二駐車場前)				
	一般車両			清掃車両		一般車両			清掃車両	
	大型車	小型車	二輪車	大型車	小型車	大型車	小型車	二輪車	大型車	小型車
6:00 ～ 7:00	659	2,156	154	0	0	93	451	38	0	0
7:00 ～ 8:00	463	2,515	239	0	0	103	603	90	0	0
8:00 ～ 9:00	437	2,415	175	18	2	116	641	68	6	2
9:00 ～ 10:00	728	2,062	123	42	4	106	540	46	9	2
10:00 ～ 11:00	768	2,116	92	36	6	118	583	57	18	2
11:00 ～ 12:00	756	2,020	69	33	5	81	650	37	11	4
12:00 ～ 13:00	751	2,117	94	18	0	80	563	52	2	0
13:00 ～ 14:00	632	2,297	99	33	1	78	590	38	5	1
14:00 ～ 15:00	673	2,441	88	67	7	85	651	35	10	0
15:00 ～ 16:00	597	2,362	104	52	6	57	684	43	5	0
16:00 ～ 17:00	445	2,596	134	6	0	55	904	47	0	0
17:00 ～ 18:00	326	2,834	216	0	0	64	802	69	0	0
18:00 ～ 19:00	317	2,680	219	0	0	61	741	62	0	0
19:00 ～ 20:00	298	2,637	198	0	0	37	577	57	0	0
20:00 ～ 21:00	298	2,058	156	0	0	21	463	51	0	0
21:00 ～ 22:00	290	1,700	112	0	0	21	418	29	0	0
合計	8,438	37,006	2,272	305	31	1,176	9,861	819	66	11
調査地点 測定時間	3 生産緑地前					4 高井戸市民センター入口付近				
	一般車両			清掃車両		一般車両			清掃車両	
	大型車	小型車	二輪車	大型車	小型車	大型車	小型車	二輪車	大型車	小型車
6:00 ～ 7:00	120	1,102	78	0	0	658	1,778	106	0	0
7:00 ～ 8:00	133	1,073	42	0	0	741	2,916	253	0	0
8:00 ～ 9:00	119	1,113	51	6	2	618	2,771	209	16	1
9:00 ～ 10:00	165	997	67	12	2	819	2,395	118	36	5
10:00 ～ 11:00	174	1,183	81	15	0	832	2,058	98	18	2
11:00 ～ 12:00	145	1,222	80	9	4	774	2,012	89	20	0
12:00 ～ 13:00	123	1,148	84	3	0	669	1,597	78	8	0
13:00 ～ 14:00	128	1,022	45	12	4	653	2,002	86	18	0
14:00 ～ 15:00	135	1,159	50	4	3	636	2,665	105	28	1
15:00 ～ 16:00	116	1,375	82	15	0	506	2,527	107	15	2
16:00 ～ 17:00	88	1,456	97	1	0	553	3,147	131	5	0
17:00 ～ 18:00	56	1,402	116	0	0	363	2,614	174	0	0
18:00 ～ 19:00	50	1,374	118	0	0	331	2,321	195	0	0
19:00 ～ 20:00	67	1,160	71	0	0	388	2,810	167	0	0
20:00 ～ 21:00	56	821	77	0	0	319	2,399	183	0	0
21:00 ～ 22:00	30	625	44	0	0	299	1,695	117	0	0
合計	1,705	18,232	1,183	77	15	9,159	37,707	2,216	164	11

注 1) 調査日時は 11 月 7 日 7:00～22:00 及び 11 月 8 日 6:00～7:00 である。

注 2) 大型車：普通貨物車（トラック、大型特殊）、大型清掃車（積載量 2 トンを超えるもの）、バス

注 3) 小型車：乗用車、小型貨物車、小型清掃車（積載量 2 トン以下）

注 4) 清掃車両台数は、本事業に関する車両のみとした。

表 7.3.1-7(2) 清掃車両の走行に伴う道路交通騒音レベル調査時における交通量の調査結果

調査日：平成 29 年 11 月 7 日（火）～8 日（水）

単位：台

測定時間	5 ヤマト運輸 高井戸宅急便センター前			6 杉並障害者福祉会館					
	一般車両			清掃車両			一般車両		
	大型車	小型車	二輪車	大型車	小型車		大型車	小型車	二輪車
6:00 ～ 7:00	180	953	71	0	0		58	316	44
7:00 ～ 8:00	160	1,158	56	0	0		157	519	66
8:00 ～ 9:00	200	1,058	76	18	5		168	489	60
9:00 ～ 10:00	181	995	69	52	4		125	448	38
10:00 ～ 11:00	186	1,052	62	54	10		101	487	56
11:00 ～ 12:00	191	1,134	77	51	6		90	509	42
12:00 ～ 13:00	127	1,101	81	27	0		85	434	44
13:00 ～ 14:00	154	1,017	63	23	7		68	499	48
14:00 ～ 15:00	141	1,033	67	21	5		69	520	27
15:00 ～ 16:00	119	1,073	75	25	0		69	554	46
16:00 ～ 17:00	100	1,156	96	8	0		56	589	42
17:00 ～ 18:00	102	1,330	128	0	0		63	589	51
18:00 ～ 19:00	53	1,249	109	0	0		46	535	56
19:00 ～ 20:00	58	896	76	0	0		25	392	59
20:00 ～ 21:00	31	675	59	0	0		19	260	40
21:00 ～ 22:00	20	569	48	0	0		17	237	24
合計	2,003	16,449	1,213	279	37		1,216	7,377	743

注 1) 調査日時は 11 月 7 日 7:00～22:00 及び 11 月 8 日 6:00～7:00 である。

注 2) 大型車：普通貨物車（トラック、大型特殊）、大型清掃車（積載量 2 トンを超えるもの）、バス

注 3) 小型車：乗用車、小型貨物車、小型清掃車（積載量 2 トン以下）

注 4) 清掃車両台数は、本事業に関する車両のみとした。

ウ 環境保全のための措置の実施状況

「6 環境保全のための措置の実施状況」(p. 26 参照) に示すとおりである。

なお、平成 29 年 10 月の本稼働から平成 30 年 9 月までの間に、騒音に関する住民からの苦情・問合せは無かった。

(5) 予測結果と事後調査結果との比較検討

ア 予測した事項

① 施設の稼働による清掃工場騒音レベルの状況

稼働時における予測結果と事後調査結果との比較は、表 7.3.1-8 及び図 7.3.1-5 に示すとおりである。

調査結果は、地点 A (計画地北側敷地境界) が 42～48 dB、地点 B (計画地東側敷地境界) が 39～48dB、地点 C (計画地南側敷地境界) が 43～49 dB、地点 D (計画地西側敷地境界) が 60～63dB であり、全ての調査地点で予測結果を上回った。

各調査地点の周辺には、表 7.3.1-3 (p. 81 参照) に示すとおり、自動車修理工場や環状八号線等があり、調査に当たっては、排除しきれないこれらの清掃工場騒音以外の暗騒音の影響を受ける。また、表 7.3.1-4 (p. 83 参照) に示すとおり、各調査地点における施設の稼働時と停止時の同一時刻における測定値の差は、地点 A が-2～1dB、地点 B が-4～1dB、地点 C が-2～3dB、地点 D が 0～5dB であり、施設の稼働時と停止で騒音レベルは概ね同程度であることから、施設の稼働による影響は小さく、全ての調査地点で予測結果を上回った理由は、環状八号線の道路交通騒音など清掃工場騒音以外の暗騒音の影響によるものと考えられる。

なお、地点 D (計画地西側敷地境界) は夕の 19 時台を除く全ての時間区分で規制基準を上回り、その他の調査地点においては、全ての時間区分で規制基準以下であった。

地点 D (計画地西側敷地境界) において規制基準を上回った理由は、先に述べたとおり環状八号線の道路交通騒音の影響によるものと考えられる。

表 7.3.1-8 施設の稼働による清掃工場騒音レベル (L_{A5}) の予測結果と事後調査結果との比較

調査日：平成 30 年 11 月 29 日(木)～30 日(金)

単位：dB

調査地点 時間区分		A (計画地北側敷地境界)		B (計画地東側敷地境界)		C (計画地南側敷地境界)		D (計画地西側敷地境界)		規制 基準
		事後調査	予測結果	事後調査	予測結果	事後調査	予測結果	事後調査	予測結果	
朝	6 時台	44	33.8	42	30.6	44	39.3	61	30.5	45 (55)
	7 時台	45		44		44		60		
昼 間	8 時台	46	34.1	47	35.4	47	39.4	62	30.7	50 (60)
	9 時台	48		48		48		63		
	10 時台	48		48		49		62		
	11 時台	48		48		47		62		
	12 時台	46		48		47		61		
	13 時台	47		48		48		62		
	14 時台	48		48		48		63		
	15 時台	46		48		48		63		
	16 時台	46		47		47		62		
	17 時台	46		47		46		62		
	18 時台	45		45		46		62		
夕	19 時台	44	33.8	44	30.6	45	39.3	60	30.5	45(60)
	20 時台	45		43		44		61		45 (55)
	21 時台	44		43		44		61		
	22 時台	44		42		43		61		
夜 間	23 時台	43	33.8	41	30.6	43	39.3	61	30.5	45 (50)
	0 時台	43		42		44		61		
	1 時台	42		41		43		61		
	2 時台	42		39		43		62		
	3 時台	42		40		43		61		
	4 時台	42		41		45		63		
	5 時台	43		42		44		63		

注 1) 規制基準は、環境確保条例に定める「工場及び指定作業場に係る規制基準」とした。

注 2) 網掛部は、規制基準を上回った測定結果を示す。

注 3) 規制基準の () は地点 D における規制値を示す。

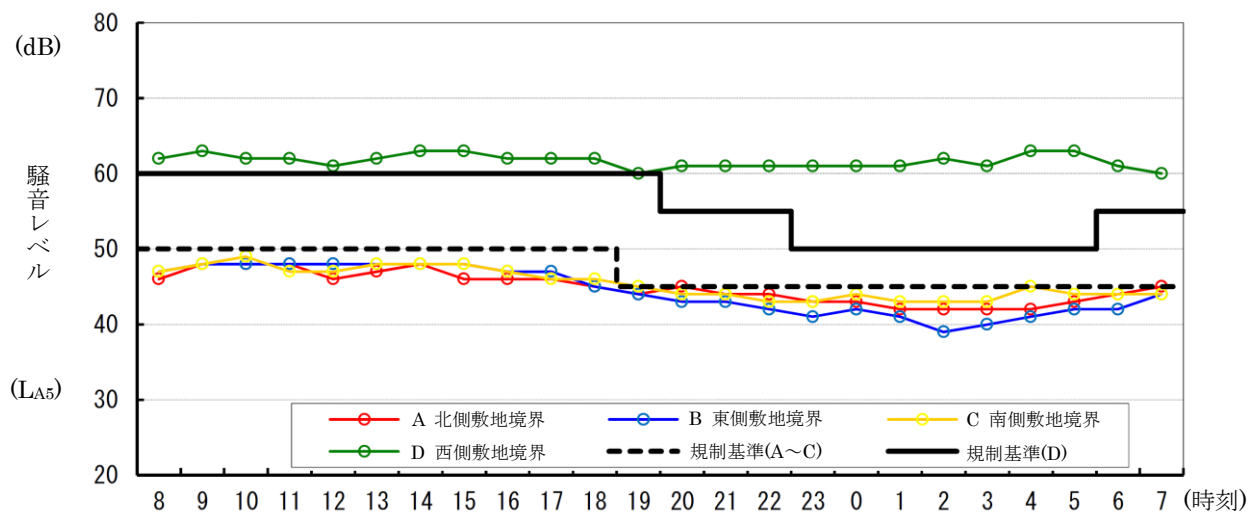


図 7.3.1-5 各地点・各時間帯の等価騒音レベル（施設稼働時）

② 清掃車両の走行に伴う道路交通騒音レベル

清掃車両の走行に伴う道路交通騒音レベルの予測結果と事後調査結果との比較は表 7.3.1-9 に、清掃車両の台数及び断面交通量の予測条件と事後調査結果との比較は表 7.3.1-10、また交通量調査地点は図 7.3.1-3 (p.80 参照) に示すとおりである。

杉並清掃工場に出入りする清掃車両が走行する昼間の時間区分（6～22 時）の等価騒音レベルは、63～69dB であり、全ての調査地点で予測結果を下回った。

予測結果を下回った理由は、地点 2 から地点 6 については、清掃車量及び一般車両の合計台数が予測条件と比較して減少したことによるものと考えられる。地点 1 については、清掃車両及び一般車両の合計台数は予測よりも増加しているものの、騒音の大きい大型車両の台数が大幅に減少したことにより、予測結果を下回ったものと考えられる。

また、環境基準との比較でも、全ての調査地点で環境基準を下回った。

表 7.3.1-9 清掃車両の走行に伴う道路交通騒音レベル（ L_{Aeq} ）の
予測結果と事後調査結果との比較

単位：dB

項目 調査地点		等価騒音レベル（ L_{Aeq} ）			
		事後調査結果	予測結果	増減	環境基準
1	トヨタカローラ(株) 高井戸店前	67	70 (70.1)	-3	70
2	スエヒロ 駐車場前 (旧オートバックス第二駐車 場前)	67	71 (71.1)	-4	
3	生産緑地前	69	72 (72.0)	-3	
4	高井戸市民センター入口付近	67	72 (72.1)	-5	
5	ヤマト運輸 高井戸宅急便センター前	67	74 (74.0)	-7	
6	杉並障害者福祉会館	63	72 (72.1)	-9	

注) 事後調査結果は、6～22 時までの等価騒音レベル（ L_{Aeq} ）とした。

表 7.3.1-10 清掃車両の台数及び断面交通量の予測条件と事後調査結果との比較

調査日：平成 29 年 11 月 7 日（火）～8 日（水）

単位：台

調査地点		車種 区分	事後調査結果				予測条件				増減		
			清掃 車両	一般 車両	合計	清掃 車両	清掃 車両	一般 車両	合計	清掃 車両	清掃 車両	一般 車両	合計
1	トヨタカローラ(株) 高井戸店前	大型	305	8,438	8,743	3.5%	391	11,437	11,828	3.3%	-86	-2,999	-3,085
		小型	31	37,006	37,037	0.1%	43	32,396	32,439	0.1%	-12	4,610	4,598
2	スエヒロ館 駐車場前 (旧オートバックス第 二駐車場前)	大型	66	1,176	1,242	5.3%	102	1,331	11,387	0.9%	-36	-155	-10,145
		小型	16	9,856	9,872	0.2%	18	11,387	11,405	0.2%	-2	-1,531	-1,533
3	生産緑地前	大型	77	1,705	1,782	4.3%	111	2,177	2,288	4.9%	-34	-472	-506
		小型	15	18,232	18,247	0.1%	28	18,798	18,826	0.1%	-13	-566	-579
4	高井戸市民センター入 口付近	大型	164	9,159	9,323	1.8%	144	12,001	12,145	1.2%	20	-2,842	-2,822
		小型	11	37,707	37,718	<0.1%	13	36,158	36,171	<0.1%	-2	1,549	1,547
5	ヤマト運輸 高井戸宅急便センター 前	大型	279	2,003	2,282	12.2%	265	2,439	2,704	9.8%	14	-436	-422
		小型	37	16,449	16,486	0.2%	33	17,325	17,358	0.2%	4	-876	-872
6	杉並障害者福祉会館	大型	377	1,216	1,593	23.7%	235	1,076	1,311	17.9%	142	140	282
		小型	59	7,377	7,436	0.8%	51	8,267	8,318	0.6%	8	-890	-882

注 1) 調査日時は 11 月 7 日 7:00～22:00 及び 11 月 8 日 6:00～7:00 である。

注 2) 大型車：普通貨物車（トラック、大型特殊）、大型清掃車（積載量 2 トンを超えるもの）、バス

注 3) 小型車：乗用車、小型貨物車、小型清掃車（積載量 2 トン以下）

注 4) 清掃車両台数は、本事業に関する車両のみとした。